

中央公民館だより

令和8(2026)年2月1日
三原市中央公民館
三原市円一町2丁目3番1号
TEL 0848-64-2137
FAX 0848-64-0137



令和7年度 中央公民館・さざなみ学校作品展示・学習発表会

◎とき

・**作品展示 = 3月7日(土) 9時~17時→大講堂(1F)**
8日(日) 9時~16時 ロビー(1F)など

・**舞台発表 = 3月8日(日) 9時~12時→中講堂(2F)**

※その他=ワークショップ(体験コーナー)やデモンストレーション(実演コーナー)を行う場合は、別途館内への掲示等でお知らせします

◎ところ

三原市中央公民館 三原市円一町2丁目3番1号 TEL=0848-64-2137

[昨年の発表会の様子]



“生涯学習”真っ只中!!⑯

『つづける』 橋本 幸男

ゆきお

今年90歳になります。会社を定年退職後、2つのことを始めました。ひとつはバウンドテニス(生涯スポーツとして考案された、テニスコートの1/6の広さで室内でプレーする競技)をクラブ内(中央公民館で実施)及び県内外で実戦中です。ふたつめはスクエアダンス(4組のペア=8人が1セットになり、コーラーの指示に従って隊形を変化させながら歩いて踊るダンス)です。頭を使い、リズムに乗って気をつかいながら、セットが崩れないように努力するところに魅力を感じています。



この間に、介護施設で23年間パート勤務をさせていただき、入所者さんと貴重な関わりを持たせていただきました。

また、5年前からはウォーキングを始め、JR山陽本線の笠岡駅から岩国駅を1日に1駅~2駅歩行。JR呉線とも併せて『完歩』!現在は瀬戸内海の島めぐりに挑戦中で、東方向から始めて大崎上島まで達成中です。以前、中央公民館の主催講座で「ウォーキングで筋力アップ」を受講し、正しい歩き方を学んで実践しています。

バウンドテニス、スクエアダンス、ウォーキングの3つは、これからもずっとずっと続けていきたいと思っています。

このひと③ 古谷 嶽さん



和田町にお住まいの古谷巌さんは、もうすぐ 100 歳を迎えられます。

ご自身のシベリア抑留体験をテーマにした回想画を数多く描き続け、戦争の悲惨さを訴えてこられたことは、マスコミ報道やギャラリーでの個展、講演会や作品集の出版等々でよくご存知の方も多いことでしょう。

中央公民館とも縁が深く、1985 年に職場を定年退職された古谷さんは、当館の絵画教室で絵を学び、その教室で指導されていた先生にアドバイスを受けたこともきっかけとなり、それまでご自身からはあまり触れようとされなかった（それほど筆舌に尽くしがたい、厳しくつらい体験であった）シベリア抑留（ビースク収容所：約 2 年間）や満蒙開拓青少年義勇軍での出来事・体験を、1990 年頃から絵画として表現されるようになります。

いざ意を決した古谷さんは、その卓越した記憶力と集中力で、堰を切ったように思いを吐き出すように、次々と作品を仕上げていきます。それら実体験が生み出す圧倒的な迫力をまとった作品を集め、1992 年に当館ロビーで開催されたご自身初の個展『私のシベリア回想』展は、当時たいへん大きな反響を呼んだと聞きます。

このたび、制作活動の集大成として、前作「シベリア回想記」（2003 年）以降の作品を中心に 62 点を掲載した『シベリア鎮魂の譜～シベリア回想記 II～』を出版される予定です。



戦後 80 年を越え、被爆体験や抑留体験をされた方はどんどん少なくなっています。しかしその方々の心の底からの叫びを象徴した言葉にしろ絵画にしろ、そこに入れられた「ホンマもん」にしかない絶対的な迫力と説得力は、これからも幅広く多くの人たちの心に響き続けるに違いありません。古谷さんの作品が放つあのオーラは健在です。皆さんにもぜひ感じていただきたいです。

もうすぐ百寿とはいえ、まだまだ大変お元気でお過ごしです。三原に、私たちのすぐそばにおられる「ホンマもん」に背中を押されながら尻を叩かれながら、少しづつでも反戦反核の歩みを進めていくためにも、今回の作品を目に焼き付け、脳裏に刻み込んでおきたいと思います。

【シベリア抑留】1945 年、第二次世界大戦終戦直後、旧ソ連が旧満州に侵攻し武装解除した日本兵や民間人を拘束。シベリアなどへ連行し、厳寒の地で鉄道や道路建設、森林伐採など様々な強制労働を課した出来事です。約 57 万 5 千人が抑留され、飢えや病気、過酷な労働により約 5 万 5 千人が命を落としたとされます。

雑感折々

今年は 60 年に一度巡ってくる丙午(ひのえうま)の年です。「丙(ひのえ)」と十二支「午(うま)」のどちらも、「火」の性質を持つ為、情熱と行動力が高まりパワフルに動け、挑戦や飛躍のチャンスがある年になるそうです。

エンターテイメント分野など、明るく楽しいことや情報が広がりやすい年にもなる期待の持てる年になりそうです。私の推しの「松任谷由実」さんは 72 歳にちなんで、全国 72 カ所ライヴ公演を行う挑戦と飛躍の年になりそうです。

中央公民館では、5 月よりスタートする主催講座(新設講座 5 つを含む)の申し込みが、いよいよ 3 月から始まります。相談員が絶対の自信を持ってお薦めできる講座ばかりです。

皆さんの推しの内容の講座が見つかりますように、是非申し込み頂きますようよろしくお願ひします。





↑たより H P

糸崎コミセンだより

第322号 令和8年2月1日

令和7年度主催連続講座が閉講します。1年間ありがとうございました。

音読で表現力アップ&脳の活性化



【受講者の声】声を出す。とても大切だとわかりました。正しく、はっきりと読む。こうすると嚥下機能も高まる気がしました。そしてなによりみんなとおしゃべりできるのが最高です。

座ってできる体幹トレーニング



【受講者の声】本年度で最後になりました。3年間頑張って続けた結果、体幹が鍛えられ、なんだか足腰がしっかりしたように感じます。これからも家で続けていこうと思います3年間ありがとうございました。

ばらづくり教室



【受講者の声】ばらを育てるのは難しい。率直な感想です。でも、きれいな花を咲かせてくれるとつい笑顔になります。手をかけないとだめ、でもかけすぎるのもだめ、「ころあい」が大切。まるで子育てです。いや、孫育てかな。

【糸崎小学校3年生 施設見学】

1月14日(水)に地域にある「コミュニティセンター」について知ろうという目的で糸崎小学校3年生25名が施設見学にやってきました。

施設内の見学、学習や当日活動されていたにっこり・ゆっくり健康体操の講座体験も行いました。

見学を通して、コミセンの役割や活動内容を知ることができました。



施設利用についてのお願い

○利用後の清掃、ゴミの持ち帰りをお願いします。



○トイレの清掃を月ごとに割り振っています。ご利用時都合のいい日に実施してください。

○糸崎コミセン施設利用日についての申請書、利用変更届及び利用人数届は管理指導員宅のポストに投函してください。（利用日申請は3か月前から受け付けます）



← 生涯学習だより

中之町コミセンだより

第328号

コミュニティ・スクールの推進を通して 地域課題解決の糸口を見つけよう(^_^♪

令和6年度に、全ての公立小学校、令和7年度に全ての公立中学校で、コミュニティ・スクール（以下CS）が導入されました。中之町小や深小でも学校運営協議会が設置され、手探りですが取り組みを拡げようという努力が重ねられています。

CSは、学校だけでなく、地域とともに子どもを育て、見守る取り組みのことです。子どもたちを取り巻く環境や、学校が抱える課題が多様化・複雑化している中、これから時代を担う子どもたちの豊かな成長のため、学校と地域住民等が力を合わせて学校運営に取り組むことが可能となる「地域とともにある学校」への転換を図るための仕組みです。

この仕組みが上手く機能していくことによって「学校だけでは見えなかった視点による改善策が見つかる」「学校への理解者・協力者が増える」（学校側）、「地域課題解決の糸口が見つかる」「地域の交流が活性化し、助け合い支えあう魅力ある地域になっていく」（地域側）というメリットが、この問題の調査・研究の中から言われるようになりました。

でも現状は、「学校へ意見を言うのはおこがましい」「地域の負担が増える」という消極的意見や、「あれこれやってあげたいことはあるが、時間も扱い手も足りない」という状況で、提案を躊躇している」という話として伝わっています。

さて、そこでコミセン便りをお読みの地域の皆さんに提案です。これまで地域のグループ・個人が学校と関わって取り組んでこられた様々な子どもたちとの触れ合いや学習へのお手伝い等をお寄せ頂けませんでしょうか？

コミセンの相談員も関わっている学校運営協議会の中では「成果を急がず、あせらず、ゆっくり育てるCS」ということがキーワードになっています。「教育！」と大上段に振りかざさなくとも、今まで地域の皆さんのがやってこられた取り組みは、そのまんま「子どもたちを地域で育てる」取り組みです。令和8年度はそれらを整理し有機的に展開・運用することで少しずつでも取り組みが前進できると思っております。またそうした取り組みを通して、地域が抱える課題解決の糸口にも繋がれば幸いです。宜しくお願い致します。



紙芝居を使った宮澤賢治の読み語り



地域の方に教わる折り紙教室

広島平和公園の折鶴をリサイクル
しながらの平和教育

令和8年度中之町コミセン市主催講座生徒募集

①【シニアフットエアロ】

全身を使った有酸素運動、特に足の裏から整える筋力トレーニングを通して
高齢者の「転倒防止予防」などに最適です(^_^♪

○期間: 令和8年5月～令和9年3月(年間20回)

○毎月第1・3木曜日 10:00～11:30

○受講料: 年間4千円 ○講師: 西山 美智子さん

○募集定員: 25名 ○持参物: ヨガマット・飲料



②【初心者の切り絵】

世界中で多くのファンを持つ伝統工芸。味わい深い独特の造形と
繊細な美しさを通して、集中力・想像力が鍛えられますよ(^_^♪

○期間: 令和8年5月～令和9年2月(年間10回)

○毎月第3水曜日 13:30～15:30

○受講料: 年間2千円 ○講師: 岡本 正明さん

○募集定員: 10名 ○持参物: カッター・定規



(※)お申込みは広報みはら3月号の「みんなの募集情報」を参照下さい。

回覧

宮浦コミセンだより

2月号



↑たよりHP

令和8年 三原市消防出初式 より

1月11日(日)に三原市消防本部(宮浦一丁目)で三原市消防出初式が開催されました。当日は強風の影響もあり、当初予定していた内容を割愛しながらの開催でしたが、消防職員や市内各消防団の約600人が消防活動等、日頃の訓練の成果を披露しました。昨年から今年にかけて、各地で大規模な林野火災が発生しています。また、大分県においては、大規模な住宅火災が生じており、人命と多くの方々の家屋を焼失するという甚大な被害がありました。各地で災害が多発する中、私たち市民の生命と財産を守るために、こうして消防・防災・救命の最前線で活躍されておられる方々に改めて感謝する次第です。



令和7年度 全国統一防火標語
「**急ぐ日も 足止め火を止め
準備よし**」

「三原市二十歳のつどい」より

1月11日(日)に三原市芸術文化センター ポポロで「三原市二十歳のつどい」が開催され、対象者842名の新たな門出をお祝いしました。

「誓いのことば」では、これまで支えてくれた方々、とりわけ家族や友人、先生方への感謝が述べられました。また、昨年開催された大阪万博に行ってみて、挑戦することの大切さや、一人一人が未来をつくる担い手であることを認識したこと等に触れながら、社会の一員としての節目を迎えたことを自覚し、自分自身をより成長させていくために日々を大切にしていきたい旨の決意が述べられました。842名の皆様のご多幸を心よりお祈りいたします。



宮浦コミセン 避難訓練 より

1月9日(金)に本年度第2回目の避難訓練を実施しました。避難経路の確認の後、実際に消火器を使った消火訓練も行いました。火災発生時には、大声で周囲の者に知らせることで、119番通報や初期消火等の初動体制を構築するとともに、迅速な避難誘導が大切です。当館では、毎回消火器の扱い方と注意点について次のような四項目について確認しています。

- ①119番通報と、大声を出し
隣近所に知らせる。
- ②消火器のレバーの下を持って現場へ。
(誤作動の予防のため)
- ③立ち位置の決定。
(自分自身の退避も想定)
- ④燃えている物に向けて順序よく噴射。
 - ・ノズルを外し、
 - ・安全ピンを抜いて、
 - ・レバーを握る。
 - ・炎ではなく燃えている物に噴射。



宮浦コミセン 図書貸出 について

宮浦コミセンでは、次のとおり原則として毎月第2・3土曜日を図書室開館日としています。一般書以外に、児童書や絵本もあり、幼児や児童に対する「読み語り」に最適です。

開館日 原則として毎月第2・3土曜日
時 間 10:00~12:00 13:00~16:00

留意事項

- 図書の閲覧だけでも構いません。
- 研修室と図書室を兼ねています。
- 第2・3土曜日以外でも、利用団体がない日は図書の貸出、閲覧が可能です。詳しくは、次の連絡先に問合せ下さい。

宮浦コミュニティセンター
三原市宮浦6丁目9-22
☎ (0848)62-7944



暮らしの歳時記

★立春(りっしゅん)：旧暦で1年の最初の日になります。二十四節気の一つで、今年は2月4日(水)が立春です。

★節分(せつぶん)：「立春」の前のことです。炒った大豆をまくことで、邪氣や厄を追い払う儀式を行う風習があります。

また、三原市においては、2月6日(金)～8日(日)に、備後路に春の訪れを告げる「三原神明市」が開催されます。まだ寒い日が続きますが、「三寒四温(さんかんしおん)」と言われるように、一步一歩着実に春は訪れています。





沼田東ミニセンだより



第29回沼田東コミセンまつり 開催します！

日頃の学習成果の発表の場です。日頃の学習成果の作品展示や舞台発表、バザー販売、さらにはフリーマーケットもあります！

とき 令和8年2月22日（日）9：30～15：30
ところ 沼田東コミュニティセンター

飲食関係もあり、一般の方もご来場いただけます。今回もフリーマーケット開催します！多くの方のご来場をお待ちしております！



コミセンまつりに向けて

舞台発表

「第29回沼田東コミセンまつり」に向け、どの講座も日頃の練習の成果を披露しようと懸命に取り組んでいます。舞台発表の各グループが発表曲や発表演技等を真剣に練習しています。

「今までの練習の成果を皆さんに聞いてほしいです。」とメンバーは意欲的でした。



男性料理教室開催！

12月18日（木）今年度3回目の「男性料理教室」を開催しました。正月が近いこともあり、「ミートローフ」や「黒豆」、「たたきごぼう」などの料理をつくり、南天の葉を添えながら華やかに盛り付けました。「食事は身体をつくる基本ですから、学習した盛り付け方やつくり方を日常に活かしたいと思います。」と受講者は真剣でした。



コミセンまつりポスター完成！

「第29回沼田東コミセンまつり」のポスターが完成しました。これは、自主講座である「沼田東パソコン教室」のメンバーが講座の中で考え、会員相互の意見を取り入れながら完成したものです。

作成者は「自分たちで作成したポスターによって、コミセンまつりが周知され、盛り上がってくれば嬉しいです。」と笑顔でした。



コミセンまつりに向けて

展示発表

「陶遊会」、「生き生きアロマ」、「絵てがみ」、「紅の染色会」、「ハンドメイド野の花」の展示作品の制作がコミセンまつりを前に佳境に入っています。心を込めての一つひとつの作品は見事な出来栄えになっています。受講者は「皆さん喜んでくれるような作品をつくりたいと思います。」と真剣な表情でした。



田園新春の琴の演奏披露！

毎回様々なイベントを実施しているコミセンカフェ田園。1月6日はコミセンで活動している「菊津美会」のメンバーが新春を祝い、琴の演奏を行いました。

「さくら」や「富士」などの曲を見事に演奏し、集まった多くの人々から万雷の拍手を受けていました。



防犯教室・和太鼓演奏会のお知らせ

例年行っている三原警察署による「防犯教室」と「和太鼓演奏会」を次の日程で行います。多くの方のご参加をお待ちしております。

日 時：3月14日（土） 場 所：沼田東コミセン 集会室

13：30～「防犯教室」 14：00～「和太鼓演奏会」





生涯学習の主役はあなた！

みんなで創造 生きかいロマン

須波コミセンだより



↑たよりHP



第36回ふれあいフェスティバル

1月25日（日）須波小学校と須波連合町内会合同で「第36回ふれあいフェスティバル」が行われました。ふれあいフェスティバルの中で行われる「とんど」は、炎のゆらめきに一年の願いを託しながら、家族や地域の人々と過ごす貴重な行事です。学校、家庭、地域が協力して毎年行われています。

児童全員が餅つきを体験し、地域の方や今まで支えて来てくださった方への感謝の気持ちが込められた「須波っ子太鼓」が披露されると祭りはクライマックスへ。とんどに点火されると炎が空高く燃え上がり、今年一年の無病息災を願うフェスティバルになりました。



3月体験講座のご案内

毎日を楽しく彩るカラー講座

色には、心を軽くしたり、表情を明るく見せたり、暮らしを豊かにする力があります。

この講座では、日常に“色の効果”を取り入れるヒントを楽しく学びます。

【講座内容】

- ・色の基本と心への影響
- ・似合う色の見つけ方
- ・生活を彩るカラーコーディネート
- ・小物やファッショニに活かす色の使い方

初心者の方も気軽に参加できる、やさしい内容です。

日 時：3月26日（木）
10:00～12:00

場 所：須波コミセン 会議室

参加費：700円

申込み：須波コミセンまで。3月5日（木）から受付。



百歳体操体験会

いつまでも元気に、自分らしく過ごすために。
地域のみなさんと一緒に、楽しく体を動かしてみませんか。

【百歳体操とは】

椅子に座ったまま無理なくできる、筋力づくりのための体操です。

重りを使った簡単な運動で、転倒予防や日常生活の動作がラクになることを目指します。

どなたでも参加できます。

運動が苦手な方、初めての方も大歓迎。

日 時：3月27日（金）13:30～15:00

場 所：須波コミセン 研修室

参加費：無料

問合せ：須波コミセンまで。

※三原市高齢者福祉課の体力測定やアドバイスがあります。

令和8年度連続主催講座です！

期間は令和8年5月～令和9年2月まで

※詳しくは広報みはら3月号をご覧ください。

申し込みは、往復はがきまたは、

二次元コードから→



ラ・メルハンテープで作るおしゃれバック

日 時：第2火曜日 13:30～15:00

場 所：須波コミセン 会議室

受講料：2000円（全10回） ※別途、材料費

持ち物：はさみ が必要です。

歩いて健康ウォーキングエアロ

日 時：第2・4金曜日 13:30～14:30

場 所：須波コミセン 集会室

受講料：4000円（全20回）

持ち物：水分・タオル・ヨガマット

“人こそ宝”
なかまと学習
まちを元気に

幸崎コミセンだより



回覧

↑ だより HP

ファミリー版画教室

昨年11月22日(土)、幸崎コミセンで青少年育成三原市民会議主催のファミリー版画教室が開催され、親子一緒に、干支の午(うま)や魚をかたどった年賀状用の版画を作りました。講師の國貞守男さんの指導のもと、参加者は気に入った図柄を彫刻刀で彫って、色刷りをしました。個性的で版画の良さが表現された、素晴らしい作品ができました。



第41回幸崎町文化祭、健康マラソン大会 &徒歩大会 開催日:2月15日(日曜日)

(作品展示) 9時～13時

コミセン集会室



絵画、レザークラフト、絵手紙、パソコン作品、書道など

(芸能発表) 10時～12時

小学校体育館



民舞、民謡、歌声、居合道など

(子供囲碁・将棋体験コーナー) 10時～12時

コミセン図書室



五目並べ・はさみ将棋

(健康マラソン大会&徒歩大会) 9時～11時

中学校グラウンド

(受付8時15分～)

幼児コース、Aコース、Bコース、Cコース、歩け歩けの部



(防災体験会) 10時30分～12時

幼稚園遊戯室



防災・減災に向けた災害体験 VR

(VRゴーグル装着して360度視聴)

(喫茶コーナー) 9時～13時

コミセン図書室



コーヒーとお菓子

(各種バザー) 9時～13時

コミセン駐車場



うどん、フリーマーケット、バルーンアート、など

※上記内容は現時点での予定です。

※駐車場は、幸崎小学校グラウンドです。

町民の皆さん、この機会に是非ご来場、ご参加ください！



第337号

さぎしま情報紙 双鷺洲 (そうろしゅう)

令和8年(2026年)2月1日

鷺浦コミュニティセンター便り

双鷺洲



左記 QR コードで
三原市内各施設の
生涯学習たよりや
バックナンバーが
ご覧いただけます。
↑たより HP

発行

鷺浦コミュニティセンター
電話&FAX : 0848-87-5004
E メール : sagiurac@mail.mcat.ne.jp
生涯学習相談員 益岡あゆみ

今年もやります！
ぜひ、観に来て下さいね。



◎令和7年度 作品展示会 2月24日(火)~

◎令和7年度 講座間交流会 3月5日(木)午後

今年も一般公開で開催します。詳しくは、双鷺洲3月号で…



文藝

その昔、誰が名付けた
北和靈石の「いぼ地蔵」さん
幼少期、母に連れられお参りの
道なりは永く険しくも
辛かつた

いつの日か「額のいぼ」は枯れて散り
嬉しくも有難き、心に残っている
再重なる風水害で崩壊せしも

見事に再建、復興に
ホテル建設を期に

手を掌わす

令和七年十二月
一信者

物言わぬ者(物)の声を聞け
小六の恩師の言葉現在も忘れじ
初詣一族揃い祓い受け
初日の出光浴びつつ手を合わせ
左義長や道祖の丘に座し睦み
元朝や生あることの畏なり
丙午鏡開きに雑煮かな
そびえ立つ花いっぱいの寒椿

一
道
草

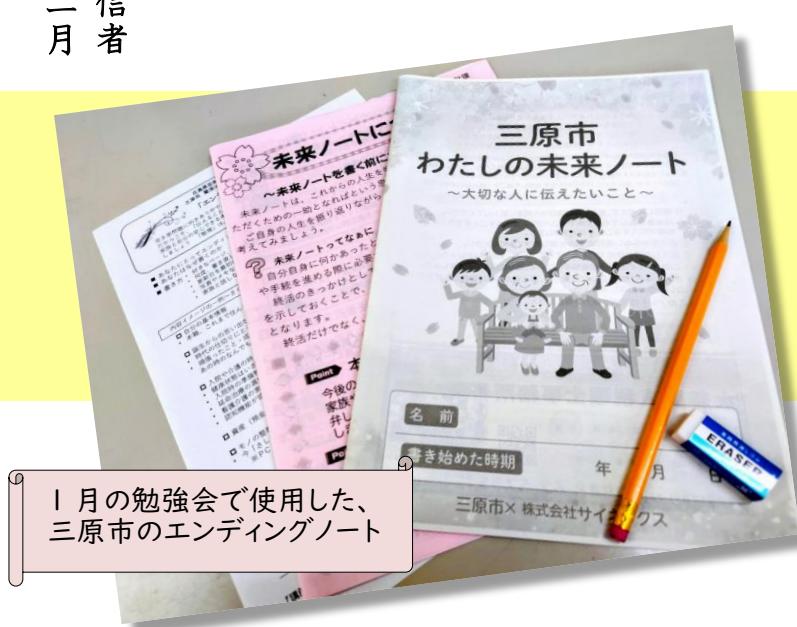
ぶんか

←三原市のエンディングノート“わたしの未来ノート”が欲しい方は、三原市高齢者福祉課にお問合せ下さい。三原市ホームページからダウンロードする事も出来ます。11月から『空き家になる前の空き家対策』として、3回の講座を開催いたしました。皆様が空き家問題を身近に考えるきっかけになっていたら嬉しいです。ご参加下さいました皆様、ありがとうございました。

スマホ・パソコン相談会
2月18日(水) 13:00~16:00
場所: 鷺浦コミュニティセンター



1月の勉強会で使用した、
三原市のエンディングノート



みんなで楽しく生涯学習！

第47回さぎしま新春 ロードレース大会

《各部門入賞者》

(敬称略)

◎小学生低学年の部

- 1位 大泰司 煌
- 2位 小林 だん
- 3位 土田 灯真

◎小学生高学年の部

- 1位 日野 たいし
- 2位 平木 瑛士
- 3位 萩野 修

◎一般の部

- 1位 田村 大
- 2位 田村 圭
- 3位 岡本 梨玖

◎女子の部

- 1位 田村 羽
- 2位 田村 心
- 3位 ジェイソ 優香

佐木島のスポーツこと始めである、お正月恒例の第47回さぎしま新春ロードレース大会が2日、旧須ノ上小学校をスタートゴールに地区内を一周するコースで開催されました。好天に恵まれたこの日は帰省者を含めた老若男女が自分のペースで走り初めを楽しみました。



レース終了後には表彰式と閉会式が賑やかに行われました。尚この大会は鷺浦町内会、須ノ上区、須ノ上地区歳祝い者、株式会社373コーポレーション以上各者の後援、協賛をいただき相須留会が運営しております。令和9年1月2日第48回大会の参加をお待ちしております。

相須留会



鷺浦小学校より



太鼓の練習がんばっています

鷺浦小学校では、年間を通して和太鼓に取り組んでいます。現在3月5日(木)に行われるコミセン祭りに参加するため、披露する演目を全校で取り組んでいます。見に来ていただく島民の皆様に元気を届けるために頑張ります。ぜひ聞きに来ていただき、子どもたちに声をかけていただけたら嬉しいです。



お手伝いできることはありますか？

鷺浦小学校では、1・2年生は生活科、3年生以上では、総合的な学習の時間で佐木島のことを軸に据えて学習を進めています。佐木島のことを調べ、佐木島に住んでおられる方と触れ合い、佐木島のことをもっと好きになり、佐木島に対する愛着を深める取組を行いたいと思います。そこで、島民の皆様と触れ合う機会を持つため、また、いつもお世話になっている島民の皆様のお手伝いをしたいと思っておりますので、何かお手伝いできることがあれば遠慮なく教えていただけたらと思います。

鷺浦小学校 87-5222

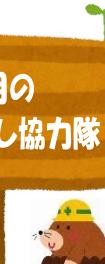
中晩柑の収穫期を迎え、農園も慌ただしさを増す1月下旬。そんな折、三原市立第四中学校の2年生の皆さんに柑橘を届ける箱のデザインを考えいただきました。3月頃に、考えて頂きましたデザインの箱に柑橘類を梱包して三原市立第四中学校の2年生の皆さんにお届けする予定です。立春も間近となり、寒さの中にも春の気配を感じられる頃です。皆さまどうぞお健やかにお過ごしくださいませ。

三原市地域おこし協力隊 柴田 将志



今月の
地域おこし協力隊

公式 note



まつたりクラフト

【四つ目くずし四角かご】



近くで見ると縦横斜めと織りなす模様がとても複雑に見え、少し離れた所から見ると八角形の模様がくっきりと浮かび上がって見える！！とっても素敵なかごですね☆